

---

2021年 第21回 SportsForum21 The Baseball

---

# 投球障害 予防&治療プラクティカルガイド

— メディカル・スキル・コンディショニングの架け橋に —

---

2021.01.17.(Sun) 10:00~17:00

---



**MeSSH**  
Academy of Medical Science in Sports and Health

# ◆ 開催概要

開催日時：2020/01/17(Sun) 10：00～17：00  
(受付開始9：30)

開催会場：パシフィコ横浜 アネックスホール

開催形式：直接参加・オンライン参加の  
ハイブリッド形式での開催

募集人数：直接参加（先着 100名様）  
Web参加（Zoom利用・先着300名様）

# ◆プログラム

**開 会 10：00～**

筒井 廣明（NPO法人MeSSH 理事長）

**セッション1 ワークショップ**

オーガナイザー：佐口 健一（昭和大学保健医療学部 保健医療学教育学 准教授）

山口光國（NPO法人 MeSSH副理事長）

**12：00～12：50 各自昼食（弁当なし・要持参）**

**12：50～13：00 来年度からのMeSSHの活動について**

千葉慎一（NPO法人 MeSSH 理事）

**13：00～14：50 ワークショップサマリー**

**15：00～16：00 セッション2 「学生指導の胆」**

座長: 筒井廣明（NPO法人MeSSH理事長）

佐々木 正雄（神奈川大学野球連盟理事長、前 横浜商科大学総監督）

**16：00～17：00 セッション3 「技術向上のための指導」**

座長：山口光國（NPO法人MeSSH副理事長）

牛島和彦（元 横浜DeNAベイスターズ監督）

# セッション1 ワークショップ

オーガナイザー：佐口 健一（昭和大学保健医療学部 保健医療学教育学 准教授）  
山口光國（NPO法人 MeSSH副理事長）

## Group 1：投球障害肩・肘の治療

「投球障害の治療方法の手術・保存療法、  
現場復帰の判断などをどうするか？」

[タスク]

西中直也（昭和大学藤が丘病院 整形外科）

[モデレーター]

菅谷啓之（東京スポーツ&整形外科クリニック 院長）

山崎哲也（横浜南共済病院 スポーツ整形外科部長）

## Group 2：野球肘検診の現状とこれから

「野球肘検診は、今後、どのようにしたらその有効性が  
評価される形態になるのか？」

[タスク]

鈴木 昌（昭和大学藤が丘病院 整形外科）

[モデレーター]

山本敦史（ぐんまスポーツ整形外科 院長）

齋藤将也（ぐんまスポーツ整形外科 理学療法士）

野口 悠（昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 理学療法士）

★石田康行（いしだ整形外科 院長） web参加

## Group 3：フィールドで大切にすべきことは

「野球の現場での対応は何に気をつけて、  
どう指導したら良いのか？」

[タスク]

塩島直路（たちばな台病院 理学療法士）

[ファシリテーター]

嘉陽 拓（横浜つづき整形外科 理学療法士）

升永雅史（元横浜ベイスターズトレーナー）

根津朋将（読売巨人軍トレーナー）

谷川哲也（元横浜ベイスターズ）

## Group 4：医療施設での アスレティックリハビリテーション

「アスレティックリハビリテーションで苦しんでいることは、  
どう解決したらよいのか？」

[タスク]

千葉慎一（NPO法人MeSSH理事）

[ファシリテーター]

田村将希（昭和大学スポーツ運動科学研究所 理学療法士）

鈴木 智（東京スポーツ&整形外科クリニック 理学療法士）

武井健児（ぐんまスポーツ整形外科 理学療法士）

今回のSF21ワークショップの目的は

**皆で解決策を見出すこと**

参加される皆さんが、

**「今困っていること」「どうしても聞きたいこと」**

これらを出し合い、それぞれのグループのファシリテーター（進行・促進役）の方と一緒に

**「どう対応したら良いのか」「これから何が必要になるのか」**

を見つけ出そうと思います。

#### ◆直接参加される方

お申込み時に、どのグループに参加したいか、希望を第3希望までお申し出下さい。

（※人数調整により、ご希望に添えないこともありますので、ご了承ください。）

当日に、「悩んでいること」「困っていること」「聞きたいこと」これらの理由も含め、グループごとに分かれ、ブレインストーミング法を用い討論していただき、その内容をファシリテーターの方々と考えていきたいと思えます。

当日、スムーズに討議を進めるため、悩んでいること、困っていること、聞きたいことを準備しておいてください。

#### ◆Web参加の方

Zoomのチャットでのご参加で、同様に討議に参加していただくことを考えております。